



SAIE かわら版

国籍を超え、相互理解を深め、「つながり・きずな」を大切に

参加者募集!

国際理解講座 2022

～私の国・ルーマニアの文化紹介～

SAIE主催
イベント
01



講師
アリンティルタラさん



東ヨーロッパのバルカン半島東部に位置するルーマニア。体操選手のコマネチやドラキュラ城のモデルといわれているブラン城でも有名です。今回はアリンさんから母国の文化や生活習慣などについて紹介していただきます。

日程：9月1日(木)午後1時半～3時

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室3・4

定員：25名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

～講師からのメッセージ～

こんにちは、ルーマニアから来たアリンと申します。大阪大学で日本文化について学び、教育関係の仕事をしながら、5年間日本に住んでいます。特に日本の仏教美術や仏教思想に興味があります。趣味はファンタジーの本を読むこと、寺社巡り、旅行、ハイキングなどです。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

参加者募集!

国際理解講座 2022

ベトナムってどんな国？

SAIE主催
イベント
02



講師
グエンティントウイ チンさん



海に面して南北に長いベトナム。労働や留学などで日本への在留者も増えています。ベトナムがどんな国なのか、ベトナム人はどんな気質を持っているのかなど、チンさんからベトナムの文化と人についてお話ししていただきます。

日程：9月27日(火)午後1時半～3時

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室3・4

定員：25名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

～講師からのメッセージ～

ベトナムのホーチミンの出身です。ベトナムの大学で経営学を卒業後、日本のマーケティングに興味がありますので、再度大阪学院大学の商学部に入學、日本のマーケティングを学ぶことにしました。将来日本とベトナムの両国を繋ぐような事業に関わり、幅広い分野で両国の交流がますます盛んになるように力を尽くしたいと思います。

参加者募集!

日本語支援ボランティア養成講座

～スキルアップ編～

SAIE主催
イベント
03



講師
安田乙世さん
(日本語教育支援グループことのは副理事長 / NPO 法人おおさかこども多文化センター理事)

あなたにとって日本語学習支援とは何ですか？日本語に限らず、ことばの学びとはどんなもののでしょうか？今までの活動を振り返り、総括して今後活かしましょう！

日程：10月11日、25日、11月8日(隔週火曜日)
午後1時半～3時(全3回、1回のみ受講可)

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室4

定員：16名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

第1回：多様化する学習者への対応を視野に入れ、日本語学習支援をとらえなおそう！

ー最近の支援現場についての情報共有と、実践の振り返りー

第2回：「やさしい日本語」をとらえなおそう！ー「対話」と「やさしい日本語」のやさしい関係ー

第3回：1・2回の総括&”日本語学習支援よろず相談会”ー今後の学習支援活動の”そうそう”に向けてー

子ども英語講座

10月から開講予定です！
ご興味のある方は協会まで。
場所：コミュニティプラザ

日程：隔週金曜日
午後3時30分～4時20分(4歳～未就学児)
午後4時30分～5時30分(小学1～3年)
午後5時40分～6時40分(小学4～6年)

*新型コロナウイルス感染拡大の状況により、予定を変更する場合があります。

イベント報告

国際理解講座 アフガニスタン



タリバン - 部族社会 - イスラム教
～部族社会とムスリム社会の経験から～

講師：岸 洋一さん (元 JICA コンサルタント、水資源の開発管理)

開催日：5月24日 (火) 午後1時半～3時半

開催場所：コミュニティプラザ会議室3・4

参加者：25名

参加者の感想

- タリバンを知る上で、考え方の底流に流れているものがわかった。
- ニュースで知るイスラム人の生活と現実が違いすぎるので驚きです。
- 「よそ者には気持ちよく去ってもらう」=親切。
イスラムの親切の意味が理解できました。

タリバンと 部族社会

●タリバンの誕生と初期の活動

タリバンは神学校から生まれた。ソ連や他の外国勢力の侵略に対する抵抗運動 (ムジャヒディーン)、軍閥、部族の抗争、不正から人々を解放する行動 (1996年～) の中心であった。人口の7～8割を占める農村部で受け入れられた。泥棒・不正・汚職が減ったため。

●タリバンはなぜ非難されるのか

オサマ・ビン・ラディンの保護←「助けを求める者を守る」という部族の掟。女性の抑圧←起源はハンムラビ法典以来の「弱者の保護」。部族社会を理解しない世界 (部族がない西欧世界、イスラム教を恐ろしいと思う人もいる日本...)



カフェ 家畜小屋
同じ？
(答えは右ページ下)



●パシュトンワリ (部族の掟) と共に暮らしてきた タリバン

部族社会は自主独立し、家族・部族の誇りを守る。守りは「おもてなし」から、争いは「面子をつぶす、尊厳の無視」から。数千年の歴史のある「部族の掟」(道徳規範)、ハンムラビ法典の精神が今も生きている社会である。

●部族社会の自立とコミュニティ

部族社会は平等社会。一家の代表が貧富の差なく一票の権利を持ち、部族の掟による自治で、裁判はジルガ (長老会) による。伝統的な文化や習慣が容易に変わらない社会である。

国際理解講座 ～もっと知ろう！インド文化～

講師：アダルシュ シャルマさん

(奈良先端科学技術大学院大学 日本文化入門非常勤講師、

「ナラ・ファミリー&フレンド」代表)

開催日：6月23日 (木) 午後2時～3時半

開催場所：コミュニティプラザ会議室1・2

参加者：33名

インドって どんな国？

- 「ナマステ」の「ナム」は南無阿弥陀仏。
- 「スパイス」は日本の「だし・醤油・みりん」と同じ。
- IT産業は南インドが有名。
- 8割はお見合い結婚。
- 苗字で出身地域もわかる (カースト制)。
- ラフターヨガは笑いと呼吸法を組み合わせた。
プログラムで医者が見つかった。



参加者の感想

- インドと日本の文化にも共通点があると感じました。
- インドの新しいことを知ることができたし、特にカースト制度について新しい発見があった。
- 私は食文化に興味があったので楽しく聞けました。インドはカレーとナンとチャイだけが主流だと思っていたが、州によっても異なっているのだなあと思った。
- ラフターヨガも体験して、すごく発散できた感ありです (モヤモヤ感などが・・・)。

親子DE英語講座

講師：デニス・グラスさん（アメリカ出身）

開催日：6月16日～7月14日（毎週木曜日 全5回）

10:00～10:40 レッスン

10:40～11:10 交流タイム

開催場所：コミュニティプラザこどもルーム2

参加者：親子6組（1～3歳児）



参加者の感想

- 生の英語に触れられてよかったです。子供も楽しそうでした。
- 音楽やリズムによって踊ったり、先生も楽しかったです。
- 子供目線で英語を話してくださっていたのでよかったです。

お知らせ

皆様のご要望により、後期クラスを開講することになりました！

Message

「大人の英語講座」のメリッサ先生からメッセージが届きました！



Hello! My name is Melissa Wong and I'm the teacher for the Aigawa classes (SAIE)! I have been teaching in Japan since August 2019. I'm from Canada and have taught English to children and adults and I'm happy to answer any questions you might have. We have 3 class levels: beginner, intermediate and advanced. In the beginner's class we are working with a textbook that practices grammar and basic conversation skills. In the intermediate class we also use a textbook but mostly focus on sharing our opinions on topics like family, the environment and jobs. In our advanced class we don't use a textbook but instead, we talk about various daily news and current events that are happening in both Japan and around the world. Everyone is very friendly and eager to learn English in a casual environment. We hope you will come and join us! Let's learn English together! Thank you! ^^

こんにちは！私の名前はメリッサ・ウォンです。「大人の英語講座」の講師です。2019年8月から日本で英語を教えています。カナダ出身で、子供から大人まで英語を教えてきましたので、どんな質問にも喜んでお答えします。クラスのレベルは初級・中級・上級の3つに分かれています。初級クラスではテキストを用いて、文法と基本的な会話スキルを身につけます。中級クラスでもテキストを使いますが、家庭のことや環境、仕事などについて意見交換するスキルに注力します。上級クラスではテキストは用いず、様々なニュースや日本や世界で起きている事柄について話し合います。皆さんとてもフレンドリーで、親しみやすい雰囲気の中で熱心に英語を学んでいます。皆さんがクラスに参加してくれることを期待しています！一緒に英語を学習しましょう！ありがとうございます！

- 「大人の英語講座」毎週月曜日 9:20～12:00（3クラス制）安威川公民館
- 「中国語講座」隔週土曜日 14:00～16:30（2クラス制）安威川公民館
ご興味のある方は協会まで



〈結果報告〉3年ぶりに定期総会を開催しました。

4月26日(火)午後1時半～3時(於：コミュニティプラザ3階コンベンションホール)

合計67名出席(個人会員38名、家族会員6名、団体会員23名)(重複8名含)

＊総会前4月19日(火)午後1時半～2時半に理事会を開催しました。

(於：コミュニティプラザ会議室3・4)25名出席。

〈お知らせ〉2023年は協会創立30周年を迎えます。それに向けて、30周年記念事業実行委員会を立ち上げ、6月28日(火)に第1回会議を開催しました。



2022年3月10日。住み慣れた街の駅の床で寝泊まりする何千人もの難民。
この光景を目の当たりにした娘は衝撃を受けました。「ママ、私達も何かしよう」



この一言で活動を始めました。私達は、西ポーランドに位置するブロッツワフという街に住んでいます。隣国だけあって、学校の先生や知り合いにもウクライナ人が沢山います。ロシアによる軍事侵攻が進む中、160万人もの人達がポーランドに逃避しています(3月13日時点)。家族や友人を頼れる人や、メディアで多く取り上げられている「心優しい見知らぬポーランド人」に受け入れられていく人達はごく少数です。ほぼ全員が女性・子供である大半の避難者は、氷点下にも下がる駅のタイルや石畳の路上で横になり、毎晩過ごしているのが現状です。行く宛が無いだけでは無く、ルーブル暴落やロシア銀行への制裁等により、現金も手に入りません。それでも、爆発音に怯えながら過ごすのでは無く、なんとか生き延びようと強い意志を持って逃げてきた人達です。そして、忘れてはいけないのは、まず逃げられるのは裕福な人間だという事実。すなわち、これから更に大勢の難民で、ポーランドは溢れるという現実。

今、現地にいる自分達に何が出来るか?寒さに負け、病院へ搬送される子供達を見送りながら、考えました。赤十字やユニセフ等の支援物資が、この人達に届くのはいつなのでしょう。本当に待っていれば届くのでしょうか。自分達の目で現場を見て、耳で何が必要かを聞き、支援物資を買って届け。1人でも多くの人を助けたいと思い、この活動を始めました。今、貴方には何が出来ますか?

これは個人で始めた運動であり、NPO法人等の団体やバックアップはありません。知人友人に話を広める事により、少しでも現状を知ってもらい、募金を集める為に立ち上げました。少しの支援でも、大きな変化に繋がります。詳しくはインスタグラム himawari_fund から支援活動をご覧ください。

4年ぶりに帰国された Kisei さんに、急遽ウクライナ支援についてお話していただきました。(日時:7月20日(水)午後2時~2時半、参加人数11名、コミュニティプラザ会議室4) 摂津ロータリークラブの協力も得て活動をされています。協会にも募金箱を設置させていただきました。集まった支援金(14,000円)はポーランドへ戻られる日に合わせて、Kisei さんにお渡ししました。引き続き受け付けております。



シンガポールの不動産事情

Y・Nさん



高層ビルが立ち並ぶ、この国では国民の約8割が通称HDB(housing & development board)と呼ばれる公営団地に住んでいます。新築でおおよそ16~25万円/月と言われていて(民間マンションのコンドミニアムは20万円~40万円前後)。不動産価格がとてつもなく高いので、土地付き一戸建ては夢のまた夢。プライベートカンパニーが開発しているマンションは富裕層が住むというイメージでしょうか。HDBの保有年数は99年契約。この建物には便利な点も!ホーカーセンターという、いわゆるフードコートみたいなものが1階に必ず計画されています。多民族国家なので、いろいろな国の料理を格安で食べることができます。基本的に自炊しないシンガポール人ならではの発想かもしれませんね。また海外に自由に行けるようになったら、是非、現地の味を楽しんでみては?

摂津市国際交流協会

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35

摂津市立コミュニティプラザ 2F

TEL: 06-6319-6251 FAX: 06-6318-6004

Email: office@settsu-saie.org

URL: http://settsu-saie.org

開室時刻: 平日 9:30~12:00、13:00~16:30
(休館: 第4水曜日)

会員募集

● 年会費: 個人: 3,000円 / 家族: 5,000円

青少年: 1,000円 / 法人・団体: 10,000円(1口)

● 当協会の事業に無料または割引での参加特典がございます。

● 「かわら版」のお届けと催事参加申込みなども優先的に受け付けます。

LINE

公式アカウント



アカウント名:
摂津市国際交流協会
ID: @462xxegy